

「かめやまお茶の間10選（実践）」強化週間2021

## 集計結果



令和3年12月

亀山市社会教育委員会

亀山市教育委員会



## 目次

「かめやまお茶の間10選（実践）」強化週間2021の取組について	2
「かめやまお茶の間10選（実践）」振り返りカード	3
「かめやまお茶の間10選（実践）」強化週間アンケート	4
「かめやまお茶の間10選（実践）」強化週間2021集計	
○1学期	6
・回答者属性（年齢・学年）	
・問1：どのテーマに取り組みましたか	
・問2：取り組んで良かったことは何ですか	
○2学期	7
・問1：「かめやまお茶の間10選（実践）」に取り組みましたか	
・問2：どのテーマに取り組みましたか	
・問3：強化期間中、話題になったことはどんなことですか	
・問4：取り組んで良かったことは何ですか	
・問5：強化期間に取り組まなかったが、意識したテーマは？	
・問6：以下の①～③について、自由にお書きください（自由記述）	
①取り組んだ具体的な内容	
②強化期間中のお子様の様子	
③「家族っていいな。」と感じる時	
「かめやまお茶の間10選（実践）」強化週間2021 振り返りカード、アンケート集計 まとめ	14

## 「かめやまお茶の間 10 選（実践）」強化週間 2021 の取組について

### 【取組の背景】

亀山市社会教育委員会では、令和元年6月に「かめやまお茶の間 10 選（実践）」を策定し、子育て家庭を中心に、幅広く啓発活動を行ってきました。

令和2年度、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、外出を控え、自宅で過ごす時間が長くなり、家庭での過ごし方が益々重要となってきた機会を捉え、社会教育委員会では、「こういう時だからこそ、より意識して、家族みんなで『かめやまお茶の間 10 選（実践）』に取り組む必要がある」との意見でまとめ、初めて強化週間を設定し、「かめやまお茶の間 10 選（実践）」強化週間 2020 に取り組みました。強化週間後、抽出学年の保護者を対象に実施したアンケートでは、全部で 1400 枚の回答が集まりました（回答率 75.35%）。強化週間中は、多くの家庭で家族の時間をより大切にしたい一週間を過ごしていただき、一定の成果をあげることができました。

### 【取組の目的】

令和2年度の実績を踏まえ、強化週間の取組を継続することにより、各家庭で、それぞれの実情に合わせ、改めて家族みんなで、「かめやまお茶の間 10 選（実践）」を意識しながら、家族の時間をより大切にしたい一週間を過ごしていただくとともに、アンケート結果を令和2年度と比較検証することにより、保護者の意識の推移や実践内容の傾向等を把握し、今後の取組にいかしていく。

同時に、各園・学校の行事や取組に合わせ、1学期にも強化週間を設定することで、「かめやまお茶の間 10 選（実践）」のさらなる浸透・定着を図る。

### 【取組期間】

- ・ 1 学期：5～7月頃 各園・学校が設定した 1 週間
- ・ 2 学期：10月16日（土）～10月22日（金）の 1 週間（市内一斉）

### 【振り返りカード、アンケート依頼対象者】

1・2学期共、各幼稚園、保育園、認定こども園、小学校、中学校の全保護者

### 【振り返りカード、アンケートの実施方法】

- ・ 1 学期：「振り返りカード」（質問は 2 問のみ）を各園・学校から配付・回収する
- ・ 2 学期：各園・学校から配信されたメールに掲載された URL からアンケートに回答する ※回答受付期間：令和3年10月23日（土）～令和3年11月2日（火）

### 【振り返りカード、アンケート回収数（率）】

- ・ 1 学期：3404 枚（約 62.0%） ※振り返りカード
- ・ 2 学期：1412 枚（約 25.7%） ※アンケート（URL から回答）

<おうちの方へ>

「かめやまお茶の間10選（実践）」振り返りカード

( ) 園・校 年長・( ) 年

お子様の名前 ( )

○強化期間中に取り組んだことに○を付けてください。

1. あいさつは家族をつなぐ愛言葉
2. 豊かな体験 豊かな心 家族で経験
3. 夢への一歩 家族の力
4. テレビオフ 会話はオンで 一家だんらん
5. つくって守ろう 家族のきまり
6. 本開く こころを紡ぐ この出会い
7. しっかり食べて つくろうカラダ
8. 家族でつくろう ハッピーリズム
9. 支えあう家族 尊い家族
10. お茶の間で伝えよう 感謝の気持ち

○取り組んでよかったことは何ですか。(当てはまるものに○を付けてください)

1. あいさつが増えた
2. 家族との会話が増えた
3. 家族と一緒にいる時間が増えた
4. 運動する時間が増えた
5. きまりが守れるようになった
6. 読書の時間が増えた
7. 規則正しい生活ができた
8. 好き嫌いせずに食事ができた
9. その他( )

**あいさつは 家族をつなぐ愛言葉**  
おかえりが聞こえるだけで安心感  
つたえよう いただきますとありがとう  
いってきます 今日も元気に ハイタッチ

**つくって守ろう 家族のきまり**  
ケータイを いじってないで おはなししよう  
夕食は テレビは消して みんな笑顔  
約束は みんなが決めて 守るもの

**お茶の間で 伝えよう 感謝の気持ち**  
ありがとう 感謝の気持ち 伝えよう

**家族でつくろう ハッピーリズム**  
早寝早起き朝ごはん朝うち みんな元気  
家族でつくる生活リズム 笑いと幸せ奏でます  
朝食の匂いがみんなのアラーム

**かめやまお茶の間10選(実践)**

**支えあう家族 尊い家族**  
毎日の キミの笑顔で 生きている  
お茶の間で 見せたサイン、見つけてね  
無事ねがう 行ってきます と孫の声

**豊かな体験 豊かな心 家族で経験**  
遊びは親子の心を かよわせる  
「友だち」と「遊び」に勝る学びなし  
得られる喜び無限大  
小さい時にたくさんさんの  
体験をする事が大切!

**夢への一歩 家族の力**  
聞こう 子どものゆめ 話そう 親の夢  
夢に向かって努力する  
その姿こそが美しい  
誉めて伸ばそうやる気と意欲

**テレビオフ 会話はオンで 一家だんらん**  
家ぞくは、いつでもおうちだん  
夕食は 今日の出來事 発表会  
言はずいずい しっかり言える 関係性

**本開く こころを紡ぐ この出会い**  
減るページ 君の心に 増える思い  
一日の どこかで毎日 手に本を  
未だ見ぬ世界が 広がるよ  
おやすみ前のどくしょ会

**しっかり食べて つくろうカラダ**  
一食に 赤黄緑の 栄養素そろえよう  
好き嫌い は 人間関係の狭さに  
作り手の 想いを食べる お弁当

ご家庭の目立つところに貼りましょう

亀山市社会教育委員会・亀山市教育委員会



問5. (問1で、3または4と回答された方にお尋ねします)

(どちらかというと) 取り組まなかった(取り組めなかった)けれど、意識したテーマはありましたか。(複数回答可)

- |                    |                        |
|--------------------|------------------------|
| 1. あいさつは家族をつなぐ愛言葉  | 2. 豊かな体験 豊かな心 家族で経験    |
| 3. 夢への一歩 家族の力      | 4. テレビオフ 会話はオンで 一家だんらん |
| 5. つくって守ろう 家族のきまり  | 6. 本開く ころを紡ぐ この出会い     |
| 7. しっかり食べて つくろうカラダ | 8. 家族でつくろう ハッピーリズム     |
| 9. 支えあう家族 尊い家族     | 10. お茶の間に伝えよう 感謝の気持ち   |

問6. (全ての方にお尋ねします)

以下の①～③について、自由にお書きください

①取り組んだ具体的な内容

(例)・「〇〇さん、行ってきます」とか「〇〇さん、ありがとう」というように、必ず最初に相手の名前を入れてあいさつした

・夕食の時、家族が順番に1日の出来事を話す時間を設けた

・毎日、読書タイムを設け、読んで印象に残ったことを話し合った

②強化期間中のお子様の様子

③「家族っていいな。」と感じる時

(具体的なエピソード等がありましたら、あわせてお書きください)



ご回答ありがとうございました。

このブラウザは閉じてください。

「かめやまお茶の間 10 選（実践）」強化週間 2021 集計

○ 1 学期（各園・小中学校が設定した 1 週間）※振り返りカード回答数 3404

回答者属性（年齢・学年）

年 齢	0 歳児	1 歳児	2 歳児	3 歳児	4 歳児	5 歳児
回答者数	0	29	52	107	132	238
回収率	0.00%	6.08%	10.30%	25.48%	31.43%	56.67%
学 年	小 1	小 2	小 3	小 4	小 5	小 6
回答者数	338	314	325	339	409	417
回収率	72.10%	63.19%	60.59%	58.53%	80.40%	80.54%
学 年	中 1	中 2	中 3	※0,1 歳児は 1 歳児としてカウント		
回答者数	254	233	217	※回収率は児童数との割合		
回収率	59.76%	55.48%	51.91%	※回答率は全回答数に対する比率		

問 1：どのテーマに取り組みましたか。（複数回答可）

	あいさつは 家族をつなぐ 愛言葉	豊かな体験 豊かな心 家族で経験	夢への一歩 家族の力	テレビオフ 会話はオンで 一家だんらん
回答数	2203	665	407	1011
回答率	64.7%	19.5%	12.0%	29.7%
	つくって 守ろう 家族のきまり	本開く こころを紡ぐ この出会い	しっかり食べて つくろうカラダ	家族でつくろう ハッピーリズム
回答数	884	841	2024	896
回答率	26.0%	24.7%	59.5%	26.3%
	支えあう家族 尊い家族	お茶の間に 伝えよう 感謝の気持ち		
回答数	643	735		
回答率	18.9%	21.6%		

問2：取り組んでよかったことは何ですか。（複数回答可）

	あいさつが増えた	家族との会話が 増えた	家族と一緒に いる時間 が増えた	運動する時 間が増えた	きまりが守 れるように なった
回答数	1766	1592	1066	752	631
回答率	51.9%	46.8%	31.3%	22.1%	18.5%
	読書の時間 が増えた	規則正しい 生活が できた	好き嫌いせ ずに食事が できた	その他	
回答数	814	1152	1231	92	
回答率	23.9%	33.8%	36.2%	2.7%	

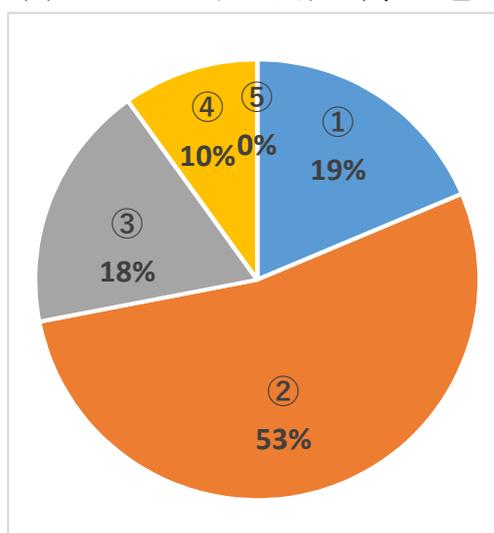
○2学期（10月16日～10月22日の一週間）※アンケート回答数 1412

回答者属性（年齢・学年）

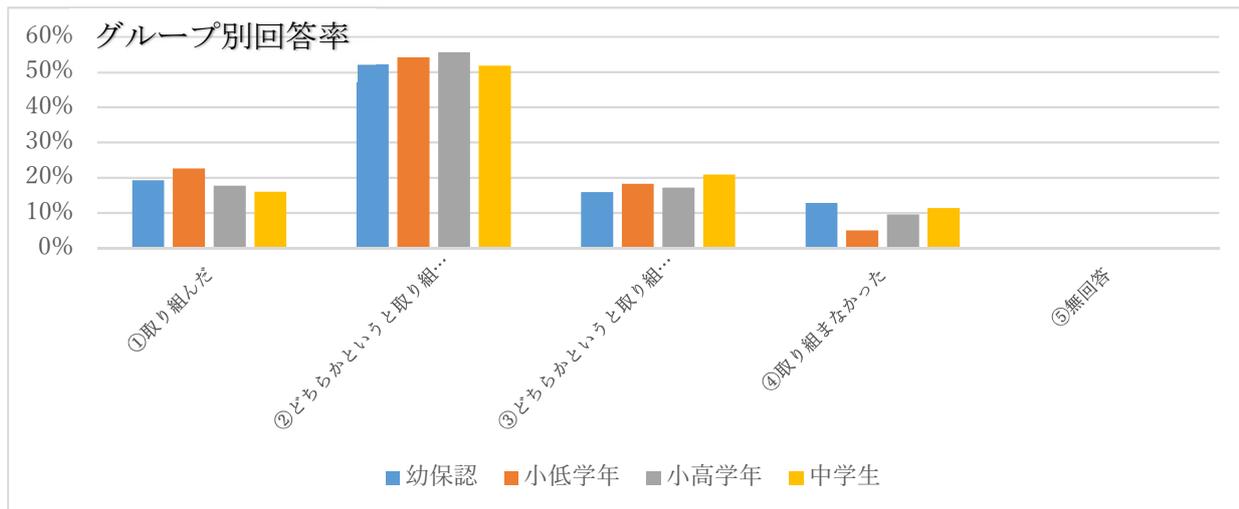
	0-1 歳児	2 歳児	年少	年中	年長	小 1年	小 2年	小 3年	小 4年	小 5年	小 6年	中 1年	中 2年	中 3年
回答数	19	28	93	118	95	100	90	111	105	123	117	143	153	117
回答率	10.0%	13.7%	24.7%	27.5%	21.4%	20.6%	19.1%	22.7%	22.1%	23.8%	23.1%	32.6%	36.4%	27.8%

回答数合計 1412 回答率（全体）25.7% ※回答率は園児・児童・生徒数に対する比率

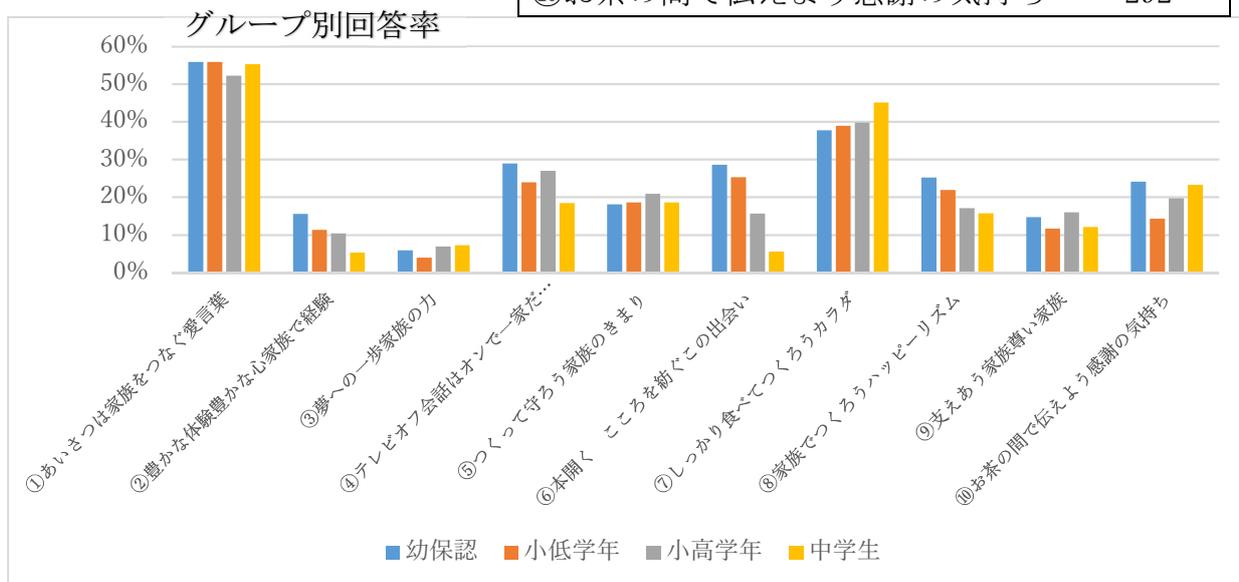
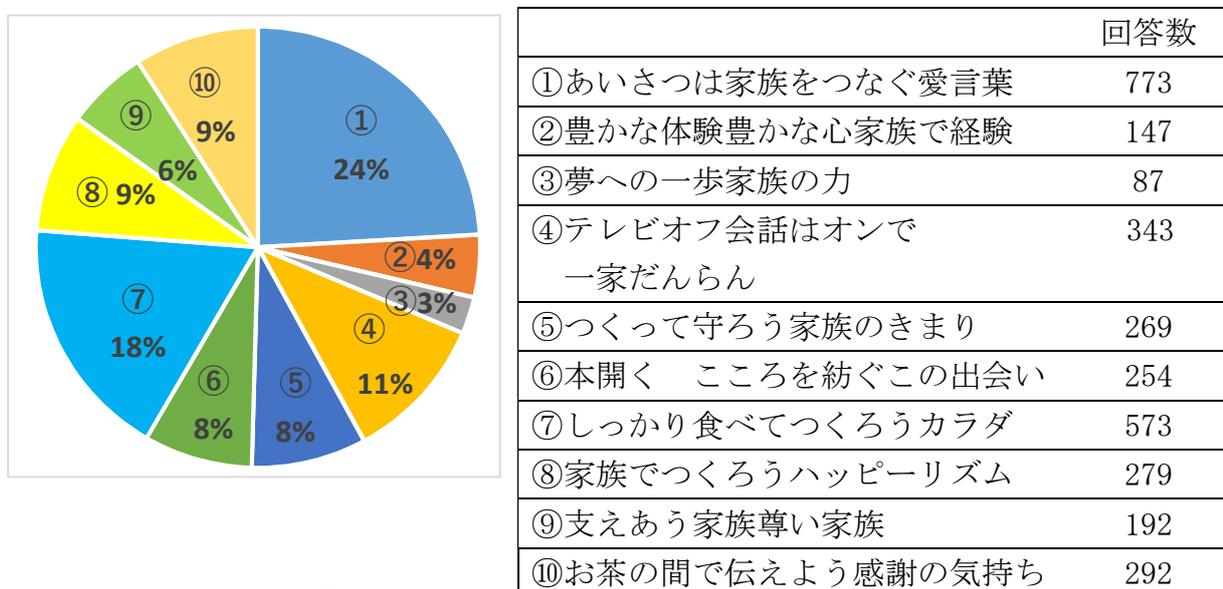
問1. 「かめやまお茶の間10選（実践）」に取り組みましたか？



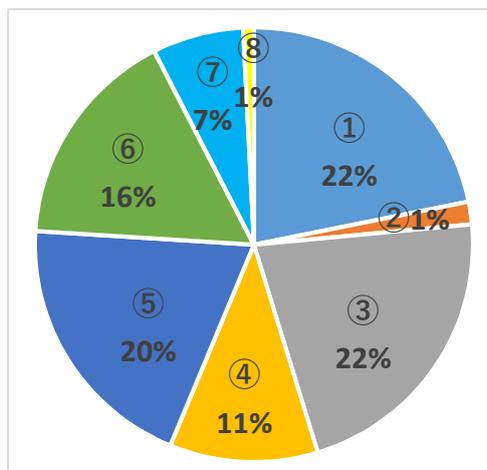
	回答数
① 取り組んだ	263
② どちらかという 取り組んだ	753
③ どちらかという 取り組まなかった	256
④ 取り組まなかった	140
⑤ 無回答	0



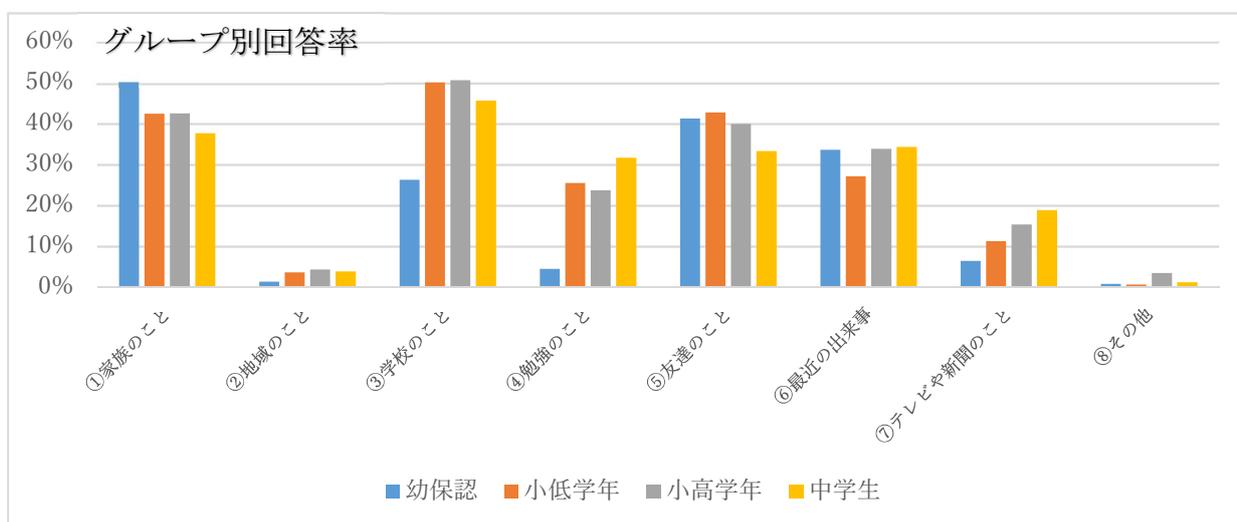
問2. どのテーマに取り組みましたか？ (複数回答可)



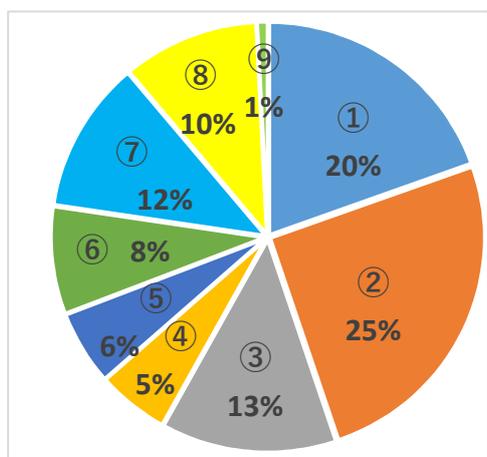
問3. 強化期間中、話題になったことはどんなことですか？ (複数回答可)



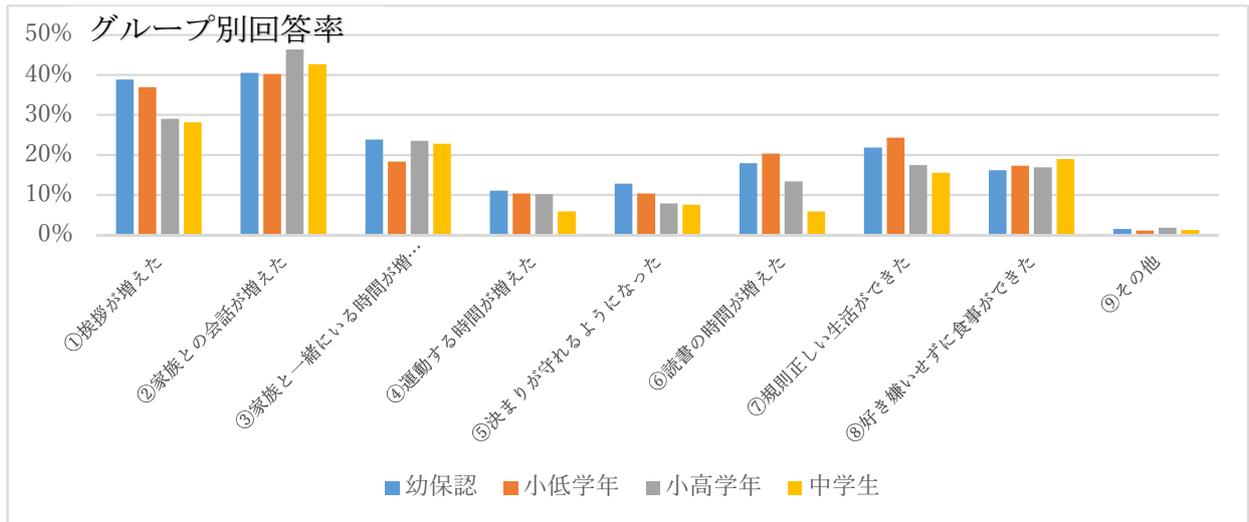
	回答数
①家族のこと	609
②地域のこと	47
③学校のこと	608
④勉強のこと	306
⑤友だちのこと	551
⑥最近の出来事	460
⑦テレビや新聞のこと	188
⑧その他	22



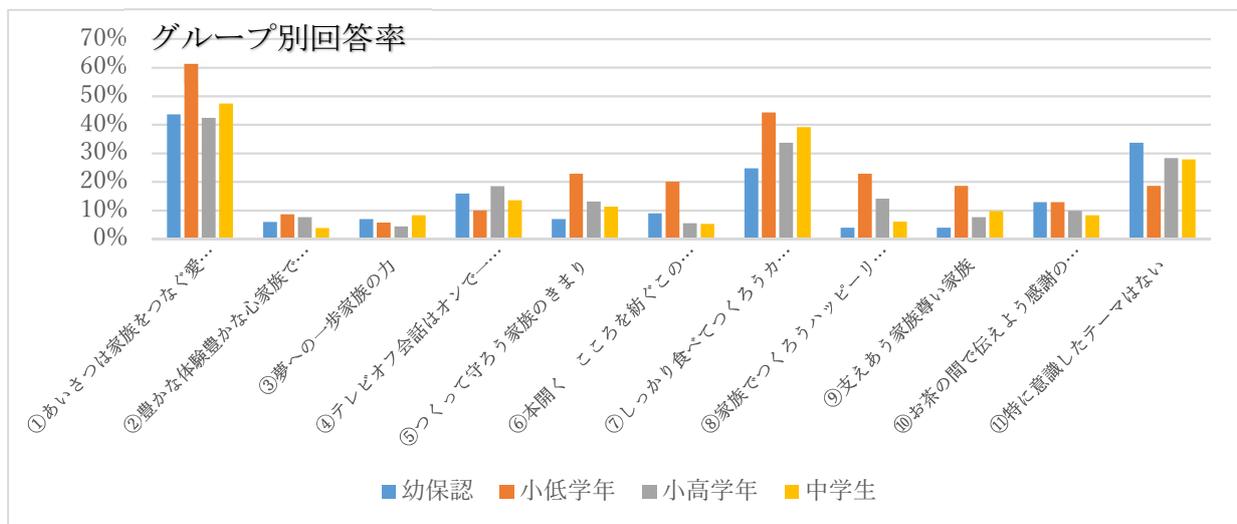
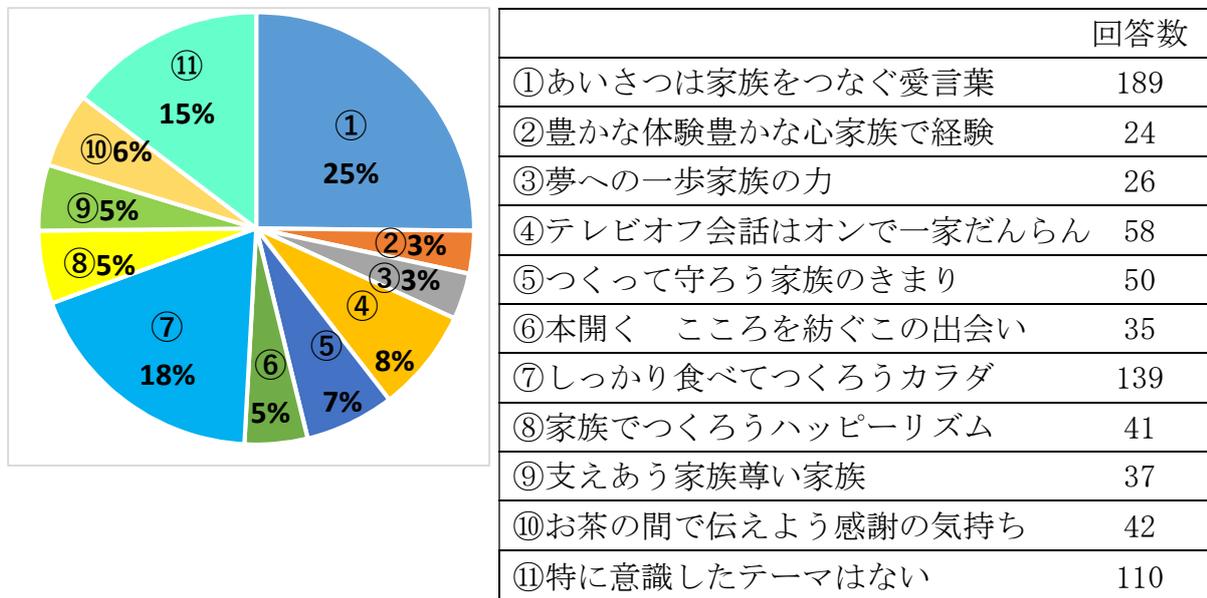
問4. 取り組んでよかった事は何ですか？ (複数回答可)



	回答数
①あいさつが増えた	464
②家族との会話が増えた	600
③家族と一緒にいる時間が増えた	314
④運動する時間が増えた	129
⑤決まりが守れるようになった	134
⑥読書の時間が増えた	194
⑦規則正しい生活ができた	274
⑧好き嫌いせずに食事ができた	245
⑨その他	19



問5. 強化週間に取り組みなかったが、意識したテーマは？ (複数回答可)



問6. 以下の①～③について、自由にお書きください

<①取り組んだ内容、②強化週間中のお子様の様子、③「家族っていいな」と感じる時>

- ・お風呂で一日の出来事を話し、夜は絵本の読み聞かせをおこなった。
- ・久しぶりにピクニックへ行った。何でもないお弁当だったが、美味しかった。また行こ。〇  
うと言ってくれたのが嬉しかったし、記憶に残ってくれたらと思う。
- ・何かあった時も家には味方が居てくれる。心強いです。
- ・兄弟同士で「ありがとう」や「ごめんなさい」が言えているのを見るとほっこりします。
- ・協力し合えたり、ケンカをしてもすぐに元に戻る。年数を重ねると家族が深まっていくのを感じ、家族っていいなと思います。
- ・散歩中、すれ違う方に自ら挨拶が出来ていた。「出来たよ」と嬉しそうにしており、挨拶が返ってくる嬉しさを感じていたようでした。
- ・テレビは食事が終わってからというきまりを作りました。食事に会話にも集中できるようになり、嫌いな食べ物にも挑戦する姿も見られ、毎日の食事が楽しくなりました。
- ・意識して6時起床を心がけたおかげで、慌ただしい朝の支度の時間に余裕が生まれ、家族みんな明るく家を出ることができました。睡眠時間も規則正しいものになりました。
- ・家族で一緒に何を何時にするのか決めて実行することで、メリハリのある生活が出来ました。
- ・みんなでくだらないことで笑い合ったり、手を繋いで歩いたり、一番ホッとできて大好きで大切な居場所なので、家族になれてよかったなあと思います。
- ・本を読む時間が増えて、普段の会話の中でもボキャブラリーが豊かになったのが分かった。
- ・年長の兄が残さずご飯を食べているので、下の子2人も真似して頑張って食べるようになった。苦手なものでも、兄弟で励まし合って食べているのが印象的だった。
- ・コロナ禍でも、家族で何気ない会話ができ、何でもない食事や団欒の時間が幸せだと思う。
- ・決め事をする事によって、子どもも意識的にやろうと、自分で考えて行動していました。
- ・後でするじゃなく、今する事を意識するようになった。
- ・就寝前に、今日1日の出来事や嬉しかったことを、家族で話す時間をつくりました。知らなかったことや家族の考え方、感じ方を知る事が出来て、より家族の繋がりを感しました。
- ・夜やっていた家事を朝に回して、子どもが寝る時間に一緒に寝室へ行き、寝る前に話をするようになった。早く寝なさいと注意することも減り、私も早寝早起きになって良かった。
- ・どんな時でも味方になって支えてくれる安心感があるから「家族っていいなあ」って思う。
- ・家族で公園にでかけ、一緒にからだを動かして遊ぶ機会をもった。

皆さんからいただいた記述から抜粋しました！



- ・夕食時に、今日の出来事をそれぞれ言い合えた。困ったことがあればどうすればいいかを一緒に考えることができた。
- ・家族みんなで交代して本を読み聞かせ、読書をすることで、家族の時間を増やした。
- ・食べ物の栄養素や味付けについて話をする機会が増えた。
- ・嫌いな野菜を、出来るだけ細かくしたり味付けを変えたりして工夫した。食わず嫌いなどころがあったが、まずは一口から挑戦して食べることが出来た。
- ・上の子が読書を音読ですると、下の子がそれを聞きながら寝てくれた。
- ・家族がお互いの予定を話すことで、朝は、「今日、頑張ってるね」夜は、「今日、どうだった」と、「応援してるよ」という温かい絆を感じられる。家族が一番の理解者であり、応援団。
- ・コロナ禍でもあり、家族と自宅で過ごす時間が増えました。オンライン、お友だちと遊べない、運動不足、様々な不安がありますが、困っているのはみんなも同じ。今出来ることを考え笑顔で過ごせるよう話し合いました。
- ・今まで親に頼ってばかりいた息子が、逆に私を助けてくれる事が多くなりました。大変な事もありますが、家族がいることで自分も頑張れているんだと思います。
- ・話題を共有することで、楽しかったことや嬉しかったことはさらに気持ちが高まり、悩みや心配は軽減できるという大切な存在であると日頃から感じています。子どもたちにも、そう思ってもらえていたら…と思っています。
- ・大きくなっても、その時のライフステージに沿って会話が弾む。嬉しいなど感じる時です。
- ・ケンカした時、家族や友だちを大切にすることについて話し合った。イライラするよりも、笑っている方が免疫力も上がり健康を維持できるから「笑おう！」が合言葉になった。
- ・夢ややりたいことに向かって努力することの大切さを実感できるよう心がけた。(小さな目標をたて、達成経験を増やすなど)
- ・週末、家族でおしゃべりしながら一緒にご飯を作って食べました。学校の話やお友だちの話をしてくれました。片づけも家族でしました。
- ・まだ何をするにも一緒の時間が多いですが、小さい時と比べると会話の内容も返し方も変わるので、どんな話題でも会話が楽しいです。
- ・それぞれ、毎日の一大ニュースを話した。みんなで話し合っ、意見交換をした。
- ・日頃から家族で思うことは話すよう心がけてきましたが、子どもが大きくなるにつれて反抗的な態度や行動も増えてきました。だからこそ、みんなで過ごす時間を作り、一緒に笑う時間があるだけで何もかもがチャラに!
- ・できる時は親から話しかけるようにして話題を増やした。聞いてもらうのが嬉しそうな様子。



- ・寝る前に、兄弟それぞれ、読んでほしい本を一冊ずつ読み聞かせする時間をとりました。自分が選んだ本を読んでもらう時間を楽しみにしている姿が見られました。私自身も、ほっと休まる時間にもなり、親子で気持ちを共有できる貴重な時間となりました。
- ・小さい頃から挨拶、お礼、礼儀、感謝の気持ち等を教えてきました。自分で考えて進んでやる事が人としての当たり前だと教えてきて、現在は、それを当たり前のようにやってくれているので、私が率先してやって見せて来て良かったと思っています。時代といえど、今も昔も良いことはこれからも親が率先して、子どもと一緒に学んでいきたいと思っています。
- ・あえて言葉にしなくても分かって貰えているだろう…と思っていた事も、話している内に「会話で伝え合うって大切だな」と、感じました。子どもの発信する力や、聞く力の成長も感じる事が出来ました。
- ・我が家では強化習慣だけでなく、普段からしていることがほとんどです。子どもの成長と共に一緒にいられる時間は減っていきませんが、できるだけ長く続けられたらいいなと思います。
- ・普段から「挨拶はきちんとしなさい」と言っております。更に、年上や先生方には敬意を、年下には優しさを、仲間には気遣いを示すよう教えております。
- ・進路について、偏差値だけでなく「本人がどのような生活を送りたいのか」という視点を大事にして話し合った。
- ・生活リズムがそれぞれちがうので、家族でいっしょにご飯を食べたり、過ごしたりする時間が少ないですが、できるだけ同じ時間を過ごすようにしました。自然と会話が起きました。
- ・仕事で疲れて帰って来た時、子どもの笑顔を見ると癒され、家族っていいなと思います。
- ・反抗期に入り、挨拶や返事を面倒がるようになっていましたが、言葉にすることは大事なことだと伝え続けました。嫌な顔をされても笑いに変え、子どもの話はしっかり聞いて、違うことをしていても、一緒の場所にいることで、安心感のようなものを感じている様子でした。
- ・ペットを飼い始めたので、みんなで世話をし、朝晩ペットの会話であふれました。生き物を飼って、命の尊さを身近で感じる事ができています。
- ・日頃、BGMのように何となく点けてしまうTVを点けずに過ごしてみると、家族それぞれが今どこの部屋で何をしているのか存在を常に意識するようになりました。子どもが自然とリビングやダイニング、なぜかキッチンにまでやってきて、一緒にいる時間が長くなって、日頃子どもが考えていること、思っていることを沢山聞くことができ、楽しかったです。
- ・図書館で本を借りて、一緒に読みました。おもしろいお話がたくさんあって、一緒に楽しめました。家族で一緒に本の世界に入って楽しめるのがいい時間だと思いました。



**「かめやまお茶の間10選（実践）」強化週間 2021**  
**振り返りカード、アンケート集計 まとめ**

**【回答数（回答率）と取組率】**

本年度は、1学期と2学期の計2回、市内の幼稚園・保育園・認定こども園、小学校、中学校の全保護者を対象に実施しました。

1学期は、各園・学校の行事や取組に合わせて強化週間を設定し、メール配信等で全保護者にお知らせすると共に、振り返りカードを配付しました。質問が選択式の2問のみということもあり、回答数は3404枚、回答率は62%と、高い結果でした。年齢・学年別では、年齢が上がるにつれて回答率が高くなり、年長・小中学校では、全て50%を超えました。特に小学校5年生と6年生は、80%を超える高い回答率でした。

2学期は、市内一斉（10/16～10/22）に強化週間を設定し、1学期同様、各園・学校からメール配信等で保護者にお知らせすると共に、メールに掲載されたURLからアンケートに回答していただく方法に変更しました。回答数は1412名、回答率は25.7%でしたが、取組率（「取り組んだ」「どちらかというに取り組んだ」の回答を合わせた率）は72%で、抽出学年の保護者にアンケート用紙を配付した昨年度（52.1%）より高い結果となりました。昨年度の回答率は75.35%だったことから、取り組まれた方は回答されますが、取り組まれなかった方はあまり回答されない傾向があるようです。

また、URLから回答する方法の利点として、①いつでもどこでも回答できる、②遠慮なく、ありのままの思い・意見が書ける、③園・学校等や集計の負担が大幅に軽減できる、④ペーパーレスにつながる、等が挙げられますが、一方、まだ十分にノウハウが身に付いていない保護者がみえることにも留意していく必要があります。

**【振り返りカード、アンケートの質問項目から】**

**○振り返りカード（1学期）**

問1：どのテーマに取り組みましたか？（複数回答可）

- ・①「あいさつは家族をつなぐ愛言葉」（64.7%）と⑦「しっかり食べてつくろうカラダ」（59.5%）への取組が多く、これは、昨年度も同じ傾向でした。他のテーマへの取組は、12.0%～29.7%と、昨年度よりも比較的満遍なく取り組まれました。

問2：取り組んでよかったことは何ですか？（複数回答可）

- ・①「あいさつが増えた」が51.9%と最も多く、以下多い順に「家族との会話が増えた」（46.8%）、「好き嫌いせずに食事ができた」（36.2%）、「規則正しい生活ができた」（33.8%）、「家族と一緒にいる時間が増えた」（31.3%）と続きました。

**○アンケート（2学期）**

- ・回答率は、中学校のグループが最も高く（32.3%）、以下、小学校高学年のグループ（23.0%）、幼稚園・保育園・認定こども園のグループ（21.5%）、小学校低学年のグループ（20.8%）の順でした。 <14>

問1：「かめやまお茶の間10選（実践）」に取り組みましたか？

- ・全てのグループで①「取り組んだ」、②「どちらかというに取り組んだ」、③「どちらかというに取り組まなかった」、④「取り組まなかった」の回答率に、大きなばらつきは見られませんでした。

問2：どのテーマに取り組みましたか？（複数回答可）

- ・全てのグループで、①「あいさつは家族をつなぐ合言葉」は50%を、⑦「しっかり食べてつくろうカラダ」は35%を超える高い回答率でした。
- ・③「夢への一歩 家族の力」は、全てのグループで10%以下の低い回答率でした。
- ・⑥「本開く ころを紡ぐ この出会い」は、幼稚園・保育園・認定こども園のグループと小学校低学年のグループでは25%を超える回答率でしたが、中学校のグループでは3%でした。これは、小さいお子さんの保護者ほど、意識して読み聞かせに取り組んでみえることの表れだと思われます。

問3：強化期間中、話題になったことはどんなことですか？（複数回答可）

- ・①「家族のこと」、⑤「友だちのこと」は、全てのグループで高い回答率ですが、学年が上がるにつれ回答率が低くなっており、発達段階を反映した結果と思われます。
- ・②「地域のこと」は、全てのグループで5%未満と低い回答率でした。昨年度同様、コロナ禍の中、イベントが中止になったり、外出を控えたりしたことも要因の一つだと考えられます。

問4：取り組んで良かったことは何ですか？（複数回答可）

- ・②「家族との会話が増えた」は、全てのグループで40%を超える高い回答率でした。
- ・①「あいさつが増えた」も、全体的に高い回答率でした。特に幼稚園・保育園・認定こども園のグループと小学校低学年のグループは35%を超えました。

問5：強化週間に取り組まなかったが、意識したテーマは？（複数回答可）

- ・全体の回答数（396）が少なかったものの、全てのグループで、①「あいさつは家族をつなぐ愛言葉」は40%を超える高い回答率でした。⑦「しっかり食べてつくろうカラダ」も25%を超えました。また、小学校低学年のグループは、他のグループと比べて、⑩「特に意識したテーマはない」の回答率が低かった一方、⑤「つくって守ろう家族のきまり」、⑥「本開く ころを紡ぐ この出会い」、⑧「家族でつくろうハッピーリズム」の回答率が20%を超える高い回答率でした。

## 【アンケート：自由記述から】

問6：以下の①～③について、自由にお書きください

- ①取り組んだ具体的な内容
- ②強化期間中のお子様の様子、
- ③「家族っていいな。」と感じる時

①取り組んだ内容では、どのグループからも「10選（実践）」全てのテーマに対して回答が寄せられましたが、特に、「まずは親からしっかりあいさつするようにしました。」や「食事中にテレビを消すことを特に意識して取り組みました。」等、「あいさつは家族をつなぐ愛言葉」と「テレビオフ会話はオンで一家だんらん」に関わる記述が多くありました。

②お子様の様子では、「普段と変わらず」の記述もありましたが、「家族とご近所さんにすすんであいさつをするようになりました。」や「夕食の時に、学校や部活であった出来事や、友だちとどんな話をしたかなどを話すことが増えた。」等、意識して取り組んでいる様子や家族みんなで取り組むことで、良い効果が現れている様子が伺えました。

また、子どもの様子を見て、「娘の成長に感動しました！」や「我が家は子どもたちに恵まれているなど、改めて感謝した。」等、保護者自身の気づきにつながったという記述もありました。

③「家族っていいな。」と感じる時では、「子どもの成長が見られる時」や「みんなで、遊んだり食事したりしながら、笑い声が聞ける瞬間」等の記述が多くありました。また、「どんな時でも味方になって、支えてくれる安心感がある。」や「元気のない時も、家族がいるだけで元気になれます。」等の記述もありました。

## 【全体を通して】

1学期は、各園・学校が、それぞれの行事や取組等に重ねたり連続させたりしながら期間を設定しましたので、より重層的・継続的な取組となりました。園・学校からは、「強化週間の取組をきっかけに、日頃から取り組んでいることでも更に意識をすることができたという声もあった。」「集中的に取り組むことで、各自の目標を達成する児童が多かった。保護者からは、家の手伝いや小さな弟・妹の面倒をよく見てくれた、家族との会話が増えた、読書時間が増えたなどの意見を頂いた。」という報告がありました。

2学期は、昨年度と同様、市内一斉に設定しました。URLから回答いただいたアンケートでは、問2～問6まで、いずれも複数回答や複数の記述がほとんどでしたので、本年度も、多くの保護者が強化週間を意識しながら積極的に取り組まれたことが推察できます。

また、本年度は、問1で、③「どちらかというに取り組まなかった」、④「取り組まなかった」と回答された方に対しても、問5で、意識したテーマを尋ねたところ、85%以上の方は、何らかのテーマを意識したと回答されており、強化週間の取組は、本年度も一定の成果をあげることができたと考えられます。

お取り組みいただいた保護者の皆様をはじめ、ご協力いただいた園・学校関係者の皆様に、深く感謝申し上げます。